

麻酔科専門研修プログラム

家庭も仕事も大事にしたいから、
麻酔科いいんじゃない・・・

募集定員 **10名**
研修期間 **4年**



責任者からのメッセージ

麻酔科
科長 恒吉 勇男



当医局は、麻酔科としてプロフェッショナルになることはもちろんですが、そのために家庭生活がおろそかになるような不合理は認めません。家庭あってのお仕事です。仕事の満足度、収入、家庭に奉仕する時間、それらをバランスよく得られるように最大限配慮しています。

プログラムの特徴

九州各県の代表的な研修施設と連携し、幅の広い研修を積むことができます。もちろん、宮崎大学でも豊富な症例がありますので、立派な麻酔科医に成長することは確約します。4年目に専門医を受験します。集中治療やペインクリニックなども研修できます。

連携施設名等

施設名	指導医	専門分野・特徴
宮崎大学医学部附属病院	恒吉 勇男 教授、他17名	麻酔、集中治療、ペインクリニック
連携施設 A	県立宮崎病院、県立延岡病院、宮崎市医師会病院、潤和会記念病院、地域医療機能推進機構 宮崎江南病院、国立病院機構 都城医療センター、都城市医師会、神戸大学附属病院、労働者健康安全機構神戸労災病院、産業医科大学病院、九州労災病院、北九州総合病院、JCHO九州病院、九州大病院、九州医療センター、市立こども病院、福岡総合病院、福岡大病院、福岡大学筑紫病院、久留米大病院、久留米大学医療センター、大牟田市立病院、聖マリア病院、北九州市医療センター、琉球大学医学部附属病院、那覇市立病院、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター	
連携施設 B	県立日南病院、筑紫市立病院、福岡県赤十字病院、福岡東医療センター	

専門連携施設 A：研修プログラムの中核的な施設として十分な臨床実績と指導体制を有する施設

専門連携施設 B：必要に応じて部分的な補完が出来る施設

取得可能な専門医資格および技能

- 麻酔科専門医
- 集中治療専門医
- ペインクリニック専門医
- 緩和ケア専門医
- 区域麻酔専門医
- 老年麻酔専門医
- 心臓血管麻酔専門医
- 小児麻酔専門医



プログラム達成目標

昨今、麻酔科は専門性を高め、高度医療には欠かせない診療科となっています。麻酔科ニーズは、宮崎ではとても高いものがありますので、将来にわたって不安なく就労することも出来ます。さらに、ペインクリニック、集中治療、緩和ケアなどのサブスペシャリティを修得すると、さらに魅力的な麻酔科医に成長することが出来ます。

主要症例名と実績数

症例	実績数
総手術件数	6,055例
麻酔科管理症例	4,395例
集中治療室	867人

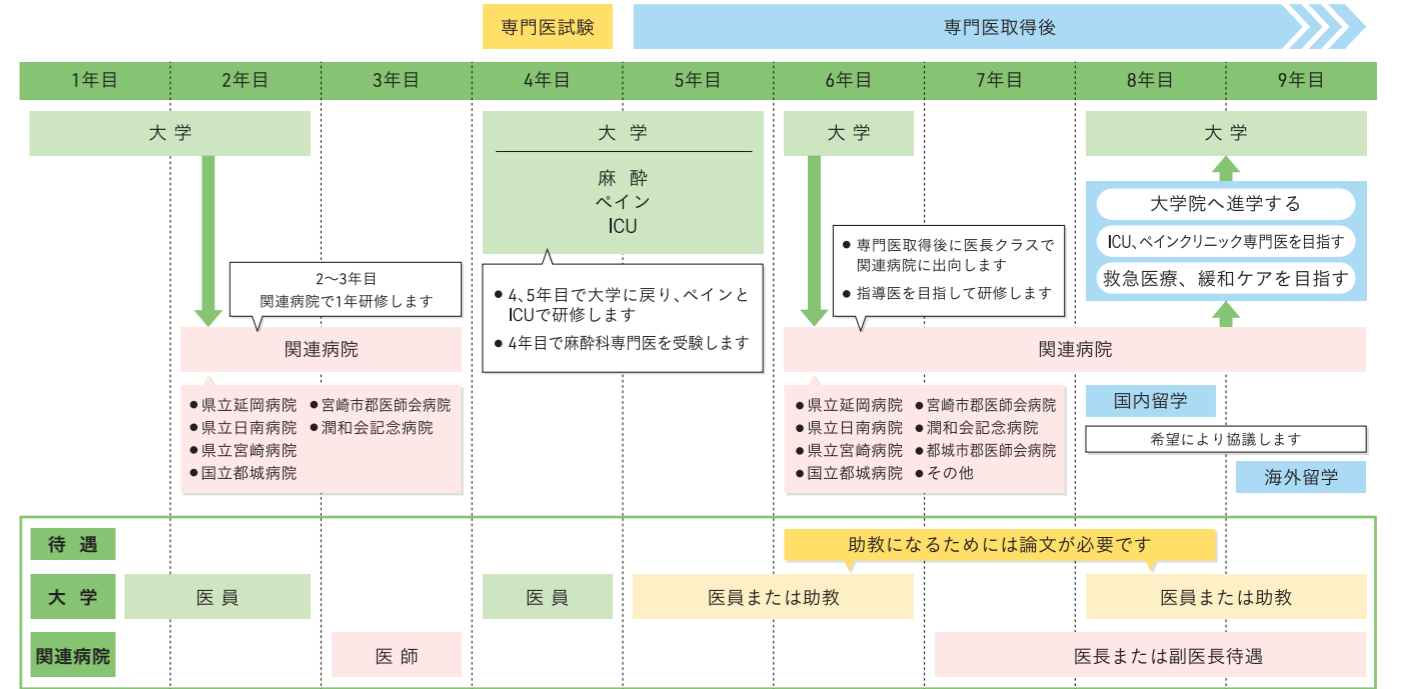
大学病院実績 (R2)

専門医取得までのタイムスケジュール

はじめの2年間は大学にて麻酔研修を行います。基本的な麻酔症例から、2年目には食道がんや心臓手術などの高度な手術の麻酔管理を行い、麻酔全般を満遍なくこなすことで、麻酔科医として一通り完成します。その後1～2年は関連病院に出向し、緊急手術をはじめとして第一線で様々な症例を経験することで、独り立ちできる自信を身に着

けます。4～5年目は、大学にてペインクリニックや集中治療を研修する傍ら、麻酔科専門医試験を受験します。その後は、麻酔の指導医を目指して麻酔を極めるなり、集中治療やペインクリニックの専門医を目指します。また大学院に入学し、学位取得を目指して研究に勤しむこともできます。その先には、夢の海外留学も待っています。

宮崎大学麻酔科 後期研修医研修プログラム



週間スケジュール (宮崎大学医学部附属病院の例)

時間	月	火	水	木	金	土	日
AM			手術室				休み
PM			手術室				休み
当直			当直				当直

指導医からのメッセージ

麻酔科医としてどこでも通用する高い技術レベルを指導します。医局も明るく朗らかで、いい人ばかりです。いわゆるブラックな人はいませんので、安心して仕事に打ち込むことができます。麻酔科医としての成長に終わりはありません。麻酔科は、クオリティーオブライフを保ちつつ自己研鑽に努めたい方には是非ともお勧めできる診療科です。心より、お待ちしております。

先輩からのメッセージ

入局を考えている方がいらっしゃいましたら、ぜひ病院見学に来てください。見学に来られた際には、もっといろんなお話ができるかと思いますので、ぜひ見学だけでも来てください。

お問い合わせ先 TEL: 0985-85-9357

担当: 石山 健次郎 e-mail: kenjiro-ishiyama@med.miyazaki-u.ac.jp

麻酔科 HP

http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/masui/

